



地区の敬老会で 近況を語り合う

長年にわたり地域社会に貢献したお年寄りを敬い、長寿を祝う敬老式が9月11日から15日まで、町内8会場で行われました。70歳以上の該当者は2,012人で昨年より60人増。各会場では、婦人会が中心になって接待や歌、踊りで、参加者をいたわっていました。沢口地区でも、集まったお年寄りが、仲間とおし酒を呑み交わし、賑やかに近況を語り合い楽しい一日を過ごしていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

8月31日現在	(前月比)
総人口 25,281人	(増減なし)
(出生 33人	転入 58人)
(死亡 19人	転出 72人)
男 12,326人	(5人減)
女 12,955人	(5人増)
世帯数 7,288世帯	(1世帯減)

9月定例町議会

鷹巣
体育館

サブ体育館を建設



旧鷹小を公民館分館に改修・木造は解体

一般会計

Ⅱ億二千四十七万六千円を補正Ⅱ

町史編さん費も予算化

▼一般会計補正予算

一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ二億二千四十七万六千円を追加。総額は五十五億千六百六十三万八千円となり

五八年九月定例町議会は、九月一四日から二二日まで九日間の会期で開催されました。一般会計では鷹巣体育館サブ体育館の建築費や旧鷹小の解体、改修費など、そのほか特別会計、条例改正、人事案件などを審議、可決して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

ました。

今回の補正の主なものは、役場庁舎の外壁補修、町史編さん費、県北報公会吉野工場の地震復旧補助金、北秋中央病院歯科診療機器等購入補助、転作促進特別対策事業費、小型動力ポンプ積載車、サブ鷹巣体育館建築費などとなっています。

補正の概要は次のとおりです。
〔歳出〕

電森簡易郵便局を改築

▽議会費Ⅱ 三十万円を追加。これは会議録調製委託料です。

製委託料です。

▽総務費Ⅱ 二千二百二十九万五千円を追加。主なものは、役場庁舎外壁等補修工事千八十四万五千円、電森簡易郵便局改築工事三百五十万円、水道給水装置太田地区工事補助金四十七万円、秋田経法大学園総合移転費負担金二十三万六千円、鷹巣阿仁広

出川町長行政報告

摩当簡水が給水開始

〔農林関係〕：稲作については、六月から七月にかけての低温、日照不足などで遅延型の生育をたどっていたが、八月以降の好天気続きで遅れを取り戻し、平年作以上の作柄となっております。

七月末日までに確認した転作面積は、目標四百四十六畝に対し実施面積は四百六十八畝で、達成率百四・九％となっております。

本年度採択決定となった鷹巣地区農免農道事業（延長二千二百一〇、幅員七・〇）の早期完成をめざし、目下地権者五十九人と買収交渉中であります。

造林の奨励、間伐木の高度利用、良質材秋田杉づくり、チェンソー等による振動障害防止を目的とした、第二回林業シンポジウムを去る八月二十三日開催したところ、七十人余りの参加がありました。

今後の林業振興にあたっては、これらの意見や要望をふまに一層努力してまいります。

〔保険衛生関係〕：町有旭町共同墓地は、五十七年度をもつて移転、改葬等終了に伴いその整地工事を七月末に完成しました。

老人保健法等による各種検診事業は、八月末日現在次のとおりであります。

▽老人保健法による事業は一般健康診査（一般診査）が受診者五百十人（胃がん検診が二千五百二人（子宮がん検診）が千二百五十一人

▽結核予防法による事業は結核検診受診者千九百三十五人▽町単独事業、七座、坊沢地区対象胸部精密診査（肺がんの初期及び結核）受診者三百六十三人

健康教育を目的とする、「健康大学講座」も、農協単位に町内を一巡し、本年度は二巡目で沢口地区を対象として成人病予防対策を中心に年六回を計画し、八月末までにそ

城市町村圏組合負担金五百九十六万四千円を追加し、知事、県議会議員一般選挙費六十二万六千円、町長選挙費五百九十九万円を減額しています。

吉野工場に 地震復旧補助

▽民生費 千二百九十
五万六千円
を追加

主なものは、川口部落会館改

水道事業決算を認定

利益金は千二百万円余りに

▽五七年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例町議会に上程され、建設水道常任委員会に付託審議されていましたが、本会議で認定となりましたので、決算の概要について報告します。

内容を見ると業務量は、給水件数で昨年より八十件増で二千七百五十三件、年間総給水量は昨年より八万二千九百九十二立方メートル増で八十一万六千九百九十五立方メートルとなりました。

経理では、事業収益一億百六十一万四千四百九十円、事業費八千九百三十三万四千三百九十九円、当年度純利益千二百五十七万九千八百八十一円、未処分利益剰余金千二百六十一万八千九百三十四円となりました。

修費補助金百五十万円、県北報公会吉野工場補修費補助金三百六十万円、中央保育園障害児保育臨時保母賃金ほか百八万八千円、鷹巣児童館新築工事関係六百四十一万一千円。

▽保健衛生費 八百二十一万三千円を追加。主なものは、北秋中央病院歯科診療機器等購入補助五百七十六万円、公衆浴場設

た。

一方資本的収支では、収入が六十五万二千三百円、支出が千六百六十六万八千九百二十六円、不足する千六百一十六万六千二百二十六円は、過年度損益勘定内部留保資金九百六十一万六千六百二十六円、減積金六千四百四十万円を補てんし万全を期しました。また棚卸資産は二百三十五万二千六百六十六円となりました。

水道建設事業債（企業債）は、昭和四十六年度から四十八年度までの三ヶ年で三億八千二百万円を借入していましたが、当年度で千七百七十四万三千七百七十八円を償還し、累計償還高が六千三百三十九万七千四百一十円となり、期末残高は三億八千八百八十二万五千五百九十九円となっております。

備改善補助（地震災害復旧）九十万円。

▽労働費 百五十万円を追加。

鷹巣地区労働者福祉協議会補助金百万円、鷹巣阿仁職業訓練協会補助金五十万円。

民有林の作業 アップに作業車

▽農林水産業費 五千五百五十二万

九千円を追加。主なものは山村等振興対策事業十三万六千円、地域農政推進事業百五十二万二千円、農用地高度利用促進事業七十七万八千三百四十四円、鶏糞処理施設修理費補助二百七十六万二千円、県営農免農道整備事業費負担金三百七十五万円、県単下川原地区かんがい排水事業費補助金五百十八万円、林地購入費八十万円、林道補修用碎石百二十六万円、民有林集団間伐基盤整備事業補助金四百五十二万三千円、民有林集団間伐実施事業補助二百七十二万八千円。

▽商工費 七十一万円を追加。県体登山競技記念植樹二十一万円、観光協会補助金三十万円。

▽土木費 百八十一万六千円を追加。田子ヶ沢、松原線路線測量委託料百五十万円、住宅建設費三十一万六千円。

▽消防費 二百三十五万五千円を追加。小型動力ポンプ積載車三百九十五万九千円、葛黒消防器具置場九十四万四千円、水難救助器具十一万円を追加し、広域消防

の三回をおわり、延三百四十人の受講者がありました。

旧町内の側溝のドブ上げは、建設課と共同し七月中旬に延長約三千五百メートルを実施しました。なお、未定地の延長約三千メートルについては、秋季に実施の予定であります。



近年の近隣騒音、生活雑排水の公害を憂慮し「鷹巣町近隣騒音防止指導指針要領」と「鷹巣町生活雑排水処理に関する指導要領」を公害対策審議会に諮り、その答申を得て九月一日から施行し、指導を強化してまいります。

【消防福祉関係】：去る七月二十四日当町を会場に第二七回秋田県消防協会大館北秋田支部消防大会が開催され、幹部団員三百七十人ほか特に本町からは、西小学校少年防火クラブ員、及び鷹巣小学校鼓笛隊百五十七人が、市内パレードに特別参加をするなど、町民に対する防火思想の向上につとめました。

老人福祉月間にちなみ、本町においても九月一日から一五日まで七〇歳以上の高齢者二千十二人（前年より六十人増）を対象に、町内八会場において敬老式を開催中であります。

【建設関係】：八月末までに発注済みの各種工事は、八十五件三億九千三百七十一万四千円予算対比六十一・九％となり、このうち四十五件が竣工しております。

負担金二百六十五万八千円を減額。

鷹巣中屋内体育館の設計を委託

▽教育 費一億三百二十万四

千円を追加

主なものは、小中学校各種全国大会等応援費補助百万円、小学校校宿日直代行賃金二百五十万円、旧鷹小木造校舎解体工事ほか五百万円、鷹中屋内運動場設計委託料二百八十万円、中学校選手派遣費補助五百四十九万円、中央公民館分館(旧鷹小)補修二百万円、東北バスケットボール選手権大会県予選補助四十万円、全日本九人制バレーボールクラブカップ出場補助ほか七十九万五千円、地震災競技場水道補修工事六十三万円、鷹巣体育館サブ体育館建築工事八千円。

▽災害復旧費二千二百七十三万三千円を追加。農業用施設災害復旧費千五百五十八万九千円、農地災害復旧費六十九万九千円。

〔歳入〕

▽地方交付税二千八百二十五万九千円を追加。

▽分担金及び負担金二百七十四万四千円を追加。内訳は農業用施設災害復旧費千五百五十八万九千円、農地災害復旧四十万七千円。

▽国庫支出金二百二十万七千円を追加。公営住宅建設事業補助金四十一万八千円、公立学校建物大規模改修事業補助金百六十

八万九千円。

▽県支出金四千七百九万七千円を追加。障害児保育事業費補助金五十九万三千円、公衆浴場設備

決定した特別会計

▽老人保健会計補正予算

千七十五万三千円を追加し、歳入歳出総額はそれぞれ九億四千五百九千円となります。

今回の補正は、老人保健医療費の五七年度実績に対する精算であり、歳入は全額繰越金、歳出は支払基金交付金、国庫負担金、県負担金、町一般会計負担金等に対する精算返還金です。

▽栄財産区会計補正予算
百二十一万五千円を追加し、歳入歳出総額千八百四十五万八千円となります。

歳出は、境界の調査賃金等六十四万五千円、町一般会計繰出金(太田地区水道給水装置工事補助)四十七万七千円。歳入は全額土地売り払い収入です。

▽七日市財産区会計補正予算
百八十六万九千円を追加し、歳入歳出それぞれ三百五十七万六千円となります。

歳出は、財産管理費十一万円、町一般会計繰出金(竜森簡易郵便局改築工事の二分の一)百七十五万九千円。歳入は、土地売り払い収入百三十九万九千円、立木売り払い収入四十七万円です。

決定した条例改正

▽町営住宅設置条例の一部を改正する条例

胡桃館町営住宅の木造平家建四戸を建設したことにより、

▽町営住宅管理条例の一部を改正する条例

前条例の改正により。

決定した議案

▽李岱地区小規模水道事業の経営について

公衆衛生の向上と生活環境の改善をはかるため、李岱地区の小規模水道事業を実施するものである。給水人口は六十三人、一人一日最大給水量三百十五リットル、平均給水量二百二十六リットル、総工事費千六百二十五万四千円で工事期間は一〇月二五日から一二月二〇日まで。財源は、国庫補助金八百四十七万七千円、起債八百万円、一般財源二十万七千円となっている。

▽町道路線の認定について

七日市中町線ほか十五路線を認定するものです。

▽町道路線の廃止について

坊山二号線ほか五路線を廃止するものです。

採択となった請願

▽水田利用再編第三期対策の他

昨年度より継続工事中の黒森橋は、十月下旬に供用開始の見込みであり、また、町営住宅木造平家建四棟は検査を終了し、十月一日より入居を予定し、現在公募中であります。

六月以降八月末日までの工事発注の内訳は、別紙調書のとおりです。

〔教育関係〕：鷹小建築については、校舎、体育館は二カ年継続事業として、また給食調理場は、五八年度事業としてすべて完了することができました。

八月二〇日には、来賓、児童約千人の参加によって、落成記念式を祝うことができました。

なおこのあと補助事業として、屋外整備事業が予定されており、樹木の植栽、芝山、野外ステージ等の整備やグラウンドの整備を行うことになっております。

夏期に行われた各種体育大会では、特に鷹中が柔道で全県優勝を果たしたほか、バスケットボール(男子)剣道(女子)など、五種目において上位の成績をおさめ、東北大会に出場いたしました。



用途米に関する請願書（請願者＝日本農林組合秋田県連合会執行委員長 庫山寛一）

▽人勸完全実施を求める請願（請願者＝地区労働組合協議会議長 千葉文吉ほか）

▽優生保護法の「改正」に反対する陳情書（請願者＝秋田市大町・代表者 佐藤聖子）

継続審査となった請願

▽秋田県労働金庫大館支店への預託金増額についての陳情書（請願者＝県労働金庫大館支店長 近江谷信造ほか）

▽健康保険制度改悪反対に関する陳情書（請願者＝秋田の医

『五七年度決算は継続審議』

一般会計 三億四百余円を繰越す

五七年度一般会計および国民健康保険特別会計、各財産区特別会計など十三会計の決算認定は、例年どおり決算特別委員会（三沢実委員長）を構成して審査することになりました。

審査中の十三会計はいずれも黒字で決算。十三会計の収入合計は六十九億七千三百三十七万円、支出合計は六十四億四千八百四十三万二千円で、差し引き五億二千二百九十二万九千円の黒字となっています。

このうち一般会計は、歳入総額五十四億六千六百二十万二千円、歳出総額五十一億千八百八十四万円で、差し引き三億四千三百六十二万二千円の黒字決算となっています。

予算執行状況では、予算に対し収入済額が二億四千九十三万八千円の収入増となっています。主なものは、町税七千八百八十九万八千円、地方譲与税二千六

療と福祉をよくする会 岩崎コトほか）

▽し尿汲取料の改正についての陳情書（請願者＝仲鷹阿二清 掃興業・代表者 和田健蔵）

不採択となった請願

▽「外国人登録法」の改正を求める請願（請願者＝在日本朝鮮鮮人総連合会県北鹿支部委員長 張泰文ほか）

決定した意見書

▽人勸完全実施を求める意見書
▽優生保護法の「改正」に反対する意見書

教育委員に

湊屋昭一郎氏

決定した人事議案

▽教育委員会委員の選任について

任期満了にともない元町四番十五号・湊屋昭一郎氏（55）を再任したものです。

▽栄財産区管理委員会委員の選任について

任期満了にともない成田留治、村上直吉、畠山俊三、亀山光雄、田村広士、小坂守孝、成田多一郎の各氏を選任したものです。

東北大会では、野球部が優勝をなしとげ、全国大会では、野球（横浜）柔道（福岡）陸上（東京）で惜しくも上位入賞はできませんでしたが、健闘することができました。

また、小学生も女子バレーボール（綴子小）が全県優勝を果して、全国大会（東京）で健闘し、相撲（綴子小）でも県代表として東北学童相撲大会（岩手）へ出場し、個人では優勝を勝ち得ることができました。

五九年高校総体のリハーサルを兼ねて、全日本九人制バレーボール実業団女子選手権大会が、六月二日から二十七日まで五十チームが参加して行われましたが、群馬銀行が連続優勝をして終了しました。

県体山岳競技が去る七月二三日竜ヶ森を会場に、選手役員三百二十人が参加して行われましたが、地元鷹巣農林Aチームが二連勝を飾りました。

NHK杯東北高校学校バレーボール選手権大会が、七月八日から十日まで二十四チームが参加し、最終日には、当町ではじめてのテレビ放送がなされ、女子は由利高校、男子は弘前工業が優勝しました。

さきに陳情のあった、七日市吉ヶ沢、深沢のテレビ共同受信施設が完成し、十五世帯の難視聴が解消されました。

本年度の成人式は、中国研修生も参加し、新成人三百二十四人が出席して八月一日におこなわれました。

第二一回町民体育祭は、八月二一日鷹巣競技場で開催され、一部選手不足もみられましたが天候にめぐまれ総合で鷹巣地区が二連勝をしました。

〔水道関係〕：上水道事業については、本年度計画給水件数二千七百八十件に対し、八月末までの加入状況は二千八百九件で二十九件の増となっています。

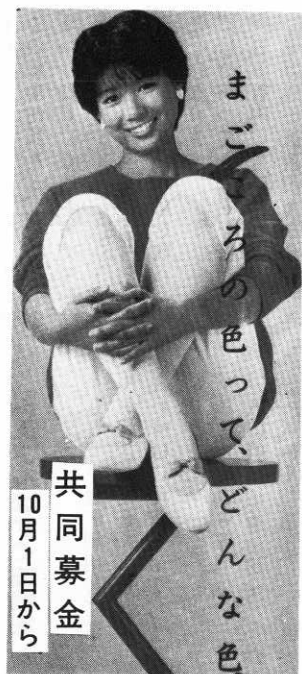
摩当地区の簡易水道新設工事は、八月末ですべて工事を完了し、有料給水を開始しております。

〔鷹角線関係〕：去る八月二五日赤字ローカル線廃止問題の方向づけを行う「秋田県地域交通対策協議会」並びに「鷹角線敷設期成同盟会総会」が開催されましたが、鷹角線沿線関係町村は北、南口とも協議の上、第三セクター引受けを決議しており、県は全県民的問題として、その決意を明確にして実現の促進につとめるよう、強く要望いたしました。



クリーンふるさとデーに 4,115人が参加

古里を住みよい街にしようと、昨年から環境衛生週間にちなんで、「クリーンふるさとデー」を実施していますが、ことしは九月一八日午前六時から全町一斉に行われました。当日の参加者は七二自治会と五一団体で四、一一五人。子供会や婦人会、老人クラブ、ボランティアに町内会が総出で、国道のクリーンアップ、町内の道路清掃、駅のホームの草刈り、側溝のどぶ上げ、カーブミラー清掃、神社・集会所の環境整備など、汚れを一掃していました。



共同募金
10月1日から

河田ユキさんに厚生大臣賞



長年にわたる母子保健活動と地域保健活動に貢献した功績が認められ、町の嘱託保健婦・河田ユキさん（62）が、九月七日に山口市市民会館で行われた全国保健衛生大会で、厚生大臣表彰を受賞しました。河田さんは、十八歳で助産婦の資格を取得し、地域の母子保健衛生の普及に尽力されました。

その後、昭和二十六年、夫を病気で失ったからは、二人の子供を養育しながら、竜森中学校の養護婦として同地域に泊り込んで勤務。夜はへき地の健康管理と生活改善に尽したほか、助産婦活動を続けました。

三五年に保健婦の資格を得た後は、役場保健婦として活躍。婦人科検診や胃検診、循環器検診などを計画し、早朝、夜間検診で受診率の向上を図るなど、住民の成人病予防に大きな成果をあげました。また、五二年三月役場を停年退職した後は、町の嘱託保健婦として、住民の成人病予防、母子衛生指導に携わると同時に、健康ダイヤル相談を担当し、現在なお町民の健康管理に活躍されています。

河田さんの表彰は、このような地道な活動が評価されたものです。

あなたも
注意

離婚や家庭不和のせいで

サラ金トラブルが続出

新聞を開くと毎日のように「サラ金」による事件を目にします。サラ金苦からの強盗、家出、自殺、一家心中、殺人など暗いニュースばかりです。

これは計画なしの一時しのぎに、安易に金を借りることが、泥沼にはまってゆく一歩です。

サラ金は、無担保、保証人不要の場合が多く、健康保険証、身分証明書で簡単に借りられることから、サラリーマンや主婦などが、気軽に申し込みをしたり、友人のために名義を借して用立てている例が見受けられます。しかし、利息の計算がいまいであったり、返済の方法が無計画だったりすると、利息が重むことになり、厳しい取り立てに合うこととなります。

お金は本当に必要か

だれでも借金をしないで生活することがなによりです。日ごろから収入に見合った生活プランをたて、無理や背伸びし過ぎた消費生活を送らないという心掛けが大切です。しかし、急に

お金が必要になることもあるでしょう。そのときは次のことをもう一度考えてみましょう。

▽本場に必要なお金かどうか▽親類や知人から借りることはできないか▽金利の安い郵便局、銀行、その他の金融機関、地方公共団体の小口資金貸付制度などを利用できないか▽やつぱりサラ金から借りなければならぬだろうか：など自分だけでなく家族、とくに夫婦で十分話し合うことが大切です。

そして、サラ金から借りざるを得ない場合も▽果して自分の収入で返せるか▽利息を含めていつまでに、どのような方法で返すか：を確めることです。

返済能力があるか

一般的には毎月の返済額が平均月収の二割を超えると、返すことはむずかしいと言われています。しかし、健全な生活を送るためには一割以内にとどめておきたいものです。

なにごとにも計画性と慎重さが大切です。返すためにまた借金

することはもつてのほかです。いい加減な気持ちや計算で借りようとするのは、貸す方にも迷惑を掛ける結果になります。

このためサラ金を利用する場合は、最低次のことを留意してください。

▽返済能力を考えて必要最小限度額を借りる。
▽借入れは短期、返済期日は守る。

▽契約書をよく読む。

▽白紙委任状、印鑑証明書は渡さない。

▽借金返済のために、他のサラ金から借入れることはしない。

▽保証人は借主が返済に行き詰ったとき、代って支払わなければならないので、保証人になるときは十分注意する。

▽借りる場合は「庶民金融業協会」の会員であることが一つの目安となります。

借りる前に利息計算を

「日歩三十銭」「日歩二十銭」とか「十万円借りてタバコ一個分」などというサラ金の広告、

看板を見かけることがあります。この日歩何銭とは、いったいどういう計算になるか考えてみましょう。

日歩三十銭とは、百円を一日借りて三十銭の利息を取られることとなります。

したがって十万円を借りると一日三百円。月に約九千円、年に十萬九千五百円となり、一年後に返済すると元利とも二十萬九千五百円を返済しなければなりません。これが百万円の場合は二百万円を超えることになり返済を怠ると二年後には三倍と年々借金がふくらむこととなります。

このため国では「サラ金被害」を防ぐため別表のとおり法律改正することになりました。

また、貸金業者は▽取立ての際、人を脅迫したり、生活権をおびやかす言動をしてはならない。
▽金利などの貸付条件を店内に掲示する。
▽誇大な広告をしてはいけない。

▽利用者の返済能力を超える過剰貸付けをしてはいけない。

▽契約内容を明らかにした書面を渡す。

▽返済金を受取ったら、受取った金額を記載した書面を渡す。
などとなっています。

トラブルはすぐ連絡を

もしサラ金を利用してトラブルが起きた場合や、相談、問い合わせは、秘密を厳守しますので次のところへ

▽秋田市中通一丁目四の一九

秋田県生活センター（☎一八八—三五〇九九九）

▽鷹巣町役場商工観光課（☎二—一一一—内線一五一）

10万円借りて一年間返さなかったときの利息額比較表

元 金 10 万 円		1年の利息額
サ ラ 金	日歩30銭	年利109.5% 109,500円
	日歩20銭	年利73.00% 73,000円
	日歩15銭	年利54.75% 54,750円
	日歩10.96銭	年利40.004% 40,004円
	日歩8.2銭	年利30.00% 30,000円
信 販 会 社	日歩4.9銭	年利18.00% 18,000円
銀行系クレジット・カード	日歩3.7銭	年利13.5% 13,500円
民間金融機関消費者ローン		

いままの法律で認められた利息の上限
58.11.1に施行される法律での利息の上限
同じく4年目以降の利息の上限
同じく6年目以降の法律で定められた利息の上限

おしらせ



農作業標準労賃

鷹巣町農作業労賃協定会議は、秋期作業の農作業労働賃金を次のように決めました。

▽乾燥（検査米60粒当り）＝水分率一九割以下七百二十円

一九・一割以上二二三割以下九百三十円、二三・一割以上二五割以下千百十円、二五・一割以上千百八十円

▽粳摺（検査米60粒当り）＝六百円

▽精米（150粒当り）＝水稲うるち米三千三百六十円、水稲もち米三千六百七十円、搗精二千三百十円

※この料金は町の標準で、実施料金については各農協等の実情（役員会、産米改良組合）によって運用されます。生籾の運搬料は含まれておりません。

行政苦情相談

国、県、町などの役所の仕事

について、お困りになっていること、納得がいけないこと、希望することなどの相談を受けます。どんな小さなことでも気軽に相談ください。

日程、場所は次のとおりです。

▽一七日＝鷹巣農協 ▽一八日＝西部農協 ▽一九日＝綴子農協 ▽二〇日＝沢口農協 ▽二一日＝七日市農協 ▽二二日＝栄農協（時間は午前一〇時から午後一時まで）

▽相談員＝松葉町一一番三三三号石岡喜正（☎二二四一三三）

技能検定試験

秋田県職業能力開発協会では、五八年度後期技能検定試験を二月三日から来年の二月二七日までの指定した日に、県内各地で実施します。

受験申請は十月四日から一七日まで、鷹巣阿仁職業訓練協会（公民館三階）で受付します。

危険物取扱者試験
事前講習会

来年一月月上旬に実施する、危険物取扱者試験の受験者のための講習会が、十一月八日、九日の二日間、大館市の農業会館で

実施します。

受講ご希望の方は、一〇月一八日まで、鷹巣阿仁広域消防本部へお申し込みください。

中小企業事業主の
みなさんへ

労働保険（労災保険及び雇用保険）の加入はお済みですか。

労働保険は、一人でも労働者を雇用している場合は、業種のいかなを問わず当然（強制）加入しなければなりません。

労働者が安心して働けるため、労働保険の未加入事業主は、大館労働基準監督署又は大館職業安定所鷹巣出張所で、すぐ加入手続きをしてください。

消防設備士試験

消防法の規定による消防設備士試験を、十一月八日（受験場所）は受験票で指定）に実施します。

受験願書受付は一〇月一四日まで、秋田市山王四丁目一番一〇号 秋田県生活環境部消防防災課（☎秋田六〇一三三三）あて申し込みください。あて申し込むことについても、同課へお問い合わせください。

第一九回町民駅伝大会

日時 十月十日 午前九時
場所 鷹巣競技場

社会福祉協議会の

会 員 募 集

社会福祉協議会では、恵まれない人に援助や助言を行うとともに、福祉団体（老人クラブ、身障更生協会、遺族会など）と連絡調整をとりながら助けあいの実践活動をしています。

活動を効率的に進めるため、県や町からの補助金と、みなさんからの寄付、共同募金の配分金などで事業を計画、実践しておりますが、会を充実するために多くの方がたに会員として加入いただきたいので、募集いたします。

▽会費は、正会員が年額500円、賛助会員が2,000円です。

▽加入申込、会費の納入は最寄りの民生委員に申し出

カギかけは 家族

みんなの 合言葉

全国防犯運動…10月11日～10月20日

◎運動の重点

1. 侵入盗の防止…ワンドア、ツーロック、外出時の「声かけ運動」
 2. 少年非行の防止…有害環境の追放、子供にひと声かけましょう。
 3. 金融機関対象強盗事件の未然防止…防犯へいつも心の非常ベル
- 明るい街づくりのために、町民総ぐるみで運動に参加しましょう。
- 鷹巣町・鷹巣町防犯組合・職域防犯組合・鷹巣警察署

新しい老人像をめざして

鷹巣地区老人クラブ

「とかく今の若い者は……」
という若者への自覚を促がす言葉が大変聞かされた時がありました。最近は何ども、このごろのお年寄りには……というささやきの声が聞こえるようになってきました。

ある若妻学級で、自分の家のお年寄りに対する感想を聞いたところ、次のような意見が多かったです。

▽わがままで、がんこ　▽自分からすすんで、役立つ事をしてくれない。▽なんとなく暗いイメ

ージで、あつかいにくい。▽自分のものだけ大切に、しまっているなど。

わが国の高齢化社会（六五歳以上の高齢人口が全体の一四％）は、昭和七五年頃といわれています。北秋田郡は、すでに高齢化社会に突入し、鷹巣町も現在一二％台に入っています。

鷹巣地区を老人クラブ（会長 長谷川真一郎、会員二六九人）では、高齢化社会に対応するため、高齢者自からの「心構え」をただそうと、公民館の協力を得ながら、「新しい老人像」を

豊かな地域社会を

築くために

大館市北秋田郡公民館活動研究大会は「学びの仲間づくりを進め、豊かな地域社会を築くために」をテーマに、来る十月九日上小阿仁村開発センターで開催されるようになりました。

大会では、記念講演「学習社会をどう生きるか」秋大助教教授新井真人氏が十時一五分から、各市町村の研究発表（上小阿仁村、森吉町、鷹巣町、大館市）が一二時四五分から行なわれま

めざしています。
なんとなく集まり、世間話し
で終った老人クラブから、計画
的、継続的に、しかもねらいをも
った老人クラブへの脱皮をはか
ろうとしています。

すでに、▽家庭における高齢者の役割割（婦人指導員、花田和子）▽健康づくりと医療問題（医師奈良康一）などを学習し、この後も、▽これからの高齢者に望むこと（世代間交流座談会）、▽これからの生活設計、▽話せる老人、役立つ老人、愛される老人になるために、などを計画しています。

また、来年のインターハイに向けて、「花づくり講座」も開設し、「今の高齢者は……」から「さすが高齢者」をめざしてはりきっています。

す。研究発表をうけた分散会では、学習社会に対応する公民館のあるべき姿について討議し、県社教課長補佐（由利忠四郎氏）の助言を受ける予定になっています。

社会教育関係者はもちろん、各種学級、講座などの参加を望んでいます。

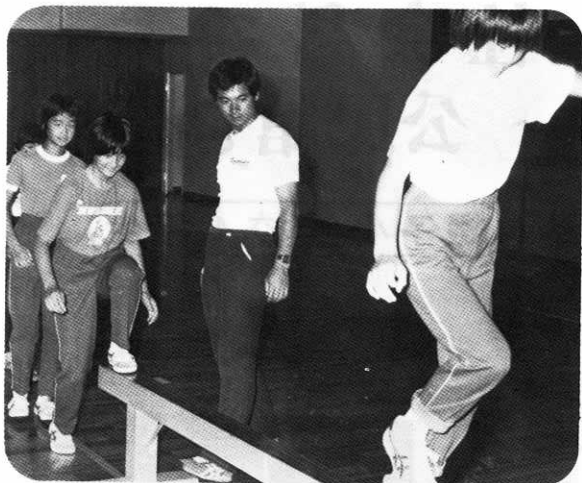
申込み、詳細は、中央公民館
(☎二一—一三〇)へ連絡くだ
さい。

昭和	和	時	代		西 曆 年 号	事 項
			一九五九	昭和三四	一九五八	○九月二五日 全国一斉学力テスト小学校音楽、中学校職業、英語 ○アメリカ 人工衛生 第一号 打ち上げ成功 ○一月一日 メートル法実施 ○一月二二日 鷹巣小学校で牛乳給食開始 ○三月十日 栄小学校統計教育公開研 ○四月十日 皇太子殿下 結婚の儀行われる ○四月二三日 県知事に、小畑勇二郎再選 ○六月二日 第五回参議院議員通常選挙 松野孝一 当選 ○六月二五日 栄小学校創立八十周年式典、記念事業に校歌制定す ○九月五日 七座小学校 九月一三日 黒沢小学校の創立八十周年記念式典 ○十月十日 沢口小学校が全国給食優秀校として表彰される。 ○十月三〇日 栄小学校子供銀行が県知事表彰を受く ○十二月 栄公民館が「栄郷土誌」を編集す。 ○鷹巣中学校が実質統合 ○七日市郵便局舎移転新築落成 ○竜森小学校全国植林コンクール七位 ○明利又産業道路完成 ○長岐久蔵「浅利氏正論」を刊行 ○上府木神社落成 ○統合鷹巣南中学校創立(名目統合)

(次号つづく)

鄉土史年表

(83)



元五輪の指導でオフトレ

鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団（奈良正人団長）は、9月14、15日の2日間、全日本ナショナルチームのアルペンスキー強化コーチ・富井澄博氏を招いて指導者ミーティングと、夏トレセミナーを行いました。2日目の15日は、午前8時30分から鷹巣体育館に団員120人が集合。基礎トレーニングの方法やストックを身につけたフィロドレーニングの指導を受けた。

秋の収穫期を迎え、作業を安全にということから七日市地区では、第8回農耕用自動車コンテスト大会を竜森小学校で開催しました。当日は、日頃鍛えた腕に自信のある17人が参加。学科試験に次いで、車庫入れや幅寄せ、クランク、スラロームなどの安全運転技能を競うものです。結果は団体が青組B（畠山資治郎、長岐正人、長岐一男）が優勝を飾りました。

収穫前に安全コンテスト



生活に役立つものばかり

第3回町の発明工夫展は9月3、4日の2日間中央公民館ホールで開かれました。町内の小学生が夏休み中にアイデアをこらして製作したもので、出品数は88点。作品のなかには「ズック洗いはけ」や「はきもの整理器」「スライド本立て」「便利な敷物」など、実用的で日常生活に役立つものがほとんどで、参観に訪れた人たちを驚かせていました。



第7回壮年ソフトボール大会は、21チームが参加して9月18日鷹巣農林高校球場で開かれました。同大会

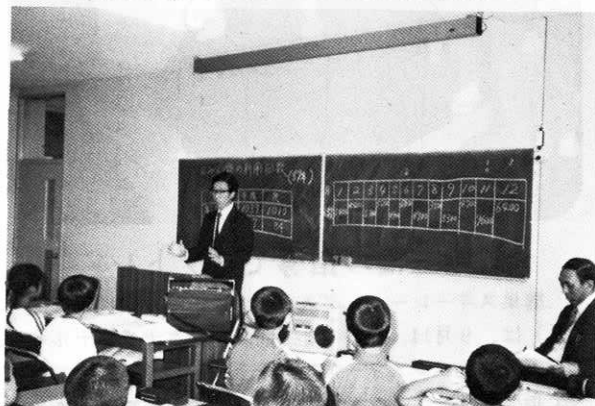
は40歳以上に女性1人を加えるという親善を目的に行われたものだが、選手は往年好プレーヤーぞろい。同点の場合はジャンケンで決めるというユニークな大会。結果は、小森Aが新舟見町を5対3で降して初優勝を飾りました。最優秀選手賞は佐藤俊広さん（小森A）。

壮年ソフト小森Aが優勝



社会科で 公民館を見学

綴子小学校 4 年生



年間利用者六万六千人

小学校社会科に「公民館」が登場してきたのは、五、六年程前からです。これからの新しい時代に生きるためには子どものころから、生涯にわたって学ぶことの必要を教えておかなければいけないからです。

小四社会科単元「くらしをよくする」は目標に

▽地域における公共施設としての公民館ができるまでのようすを調べ、そこには町の計画的なほたらきのあることをとらえる。

▽公民館をはじめ、公共施設と地域の人々の生活上とのかわりあいについて考える。と述べています。

①時間を守ること。②酒のみなどで、他の人達にめいわくを

とに気をつけている。

▽公民館はみんなが使う所であるから、特につぎのようなこと

千八百人になる。

▽公民館はみんなが使う所であるから、特につぎのようなこと

上憲一主査のお話を聞きました。

▽中央公民館の利用状況は、五

七年度の統計では約六万四千

四百人で、付属図書館の約一

万四千人を合わせると七万七

千八百人になる。

▽公民館はみんなが使う所であるから、特につぎのようなこと

とに気をつけている。

①時間を守ること。②酒のみなどで、他の人達にめいわくを

とに気をつけている。

▽公民館はみんなが使う所であるから、特につぎのようなこと

とに気をつけている。

①時間を守ること。②酒のみなどで、他の人達にめいわくを

とに気をつけている。

▽公民館はみんなが使う所であるから、特につぎのようなこと

孫といっしょに 活動したい

けないこと。③使った後はきちんと整理整頓して帰ること。

更に、公民館で働いている人として、館長、主事、守衛、掃除夫、その他のことを聞き、

公民館の利用者Aさん（六〇歳女）にインタビューして、

▽「今までどんなことに参加しましたか」「婦人学級・短歌会・音楽鑑賞講座などです」

▽「参加してどう思いましたか」「友だちができ、仲間づくり

ができよかったと思います」

▽「これから、どんな活動に参加したいと思いますか」「フ

ォークダンスなど、孫といっしょに活動できる会があれば

参加したいです」

との答をひき出していました。

更に①地震のときに被害がなかったか。②公民館ができて人

々の気持はどう変りましたか

③公民館の一日の予定はどうなっているかなど。するどい質問

をつぎつぎと出しては、答をメモしていました。

今から学び方を 身につけておく

最後に長崎公民館長の「これ

からはおとなになっても勉強が必要ですよ。自分からすすんで学

ぶ方法を今から身につけておいて下さい」とのあいさつのあと

庁舎を一巡して帰った。

ふるさと 人物伝 54

はたけ やま
島山 喜作

一八九六—一九八三

この地方では明治の頃の水田一反歩の米の収量は約一石であったという。今では約六百キロ（四石）になっているが、それには先輩農民の並々な苦勞があった。特に島山喜作氏の功績は大きい。

喜作は明治二十九年、綴子村二本杉、島山喜代松の長男として生まれ、岩谷分校から綴子小学校に進み、高等科を卒業して家業を継ぐ。

糠沢川上流の山あいの水田は、丸や三角のさまざまな形の段々になり、腰までぬかる湿田が多かった。

昭和の初めごろ、彼は暗渠排水と基盤整理による土地改良を企画し、岩谷、二本杉両



部落民にはかり全戸加入の土地改良実行組合をつくり、年次計画を立て輪番による改良工事を実行した。

暗渠排水の要領については仙北郡の大曲農業学校にゆき一週間実際に学んだ。溝を深く堀り、丸太を並べ柴と萱を入れ土をかぶせるといふものであった。ブルドーザーのない時代なので、すべてショベルにモッコの作業であったが数年にして整然とした乾田となり、仕事の能率が上がり収量も大きく増加した。

その頃、東北農民は三、四年に一度、冷害による凶作に苦しめられていた。冷害を克服するには苗を早く育てることだが、水苗代では限度があった。そこに出てきたのが油紙で寒さを防ぐ保温折衷苗代という方法であった。

彼は農業改良普及所から油紙一本をゆずりうけ、それを試み成功し、一反歩一〇俵収穫を近隣の人々と共にすすめ成功させてきた。

昭和二八年度、米作日本一全国競作大会で受賞、昭和四一年には勲五等雙光旭日章を受ける。今年六月、八七歳で死去す。

（資料 息子島山信雄氏ならびに自治会長島山堅逸氏談）
文責 中央公民館長 長崎久

おしらせ



一繪美術会運営委員
九島素二氏

十月の健康相談

十月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、一二日と二六日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、三日と一七日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について、時間は、午前一〇時から一一時まで。

時まで。

一歳六カ月児健康診査は、一日〇日〇五七年二月生まれ、三月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。

母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

フッ素イオンむし歯予防は、一三日です。

時間は、午後一時半から三時まで。対象は満三歳児以上の幼児です。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室ですが、一歳六カ月児健康診査は、ホールです。

離乳食実習指導は、二〇日〇五八年三月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から一〇時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康診査は、二〇日〇五八年六月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による

妊婦訪問を行います。

十月は、▽七日〇七日市
一四日〇坊沢、七座
▽二二日〇沢口
▽二八日〇綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

※旧鷹巣地区は、中央公民館保健相談室で行います（第一、第三月曜日）

麻疹（はしか）の

予防接種

麻疹（はしか）の予防接種を一〇月一八日から二一日まで、左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五八年一〇月一八日現在で、生後一八カ月から三六カ月に至る幼児（ただし、生後二一カ月から七二カ月に至る幼児は受けられます）となっています。

五九年二月二八日まで七二カ月に至る幼児も含まれます。

接種時に必要な接種券の交付を受けたい保護者は、一〇月一二日から一五日まで、中央公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。

接種受付時間は、いずれも午後一時から二時まで。

18日〇藤原医院 19日〇奈良医院 20日〇ししま医院

21日〇北秋中央病院
※接種料金（一人四千元）は、

全額町で負担します。
接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

停電のおしらせ

十月の作業停電は、次の地区です。

▽5日〇東横町、宮前町地区（午前九時から午後一時まで）
▽6日〇川口、小ヶ田地区（午前九時から午後二時半まで）
▽大野尻地区（午後一時から四時まで）
▽11日〇元町、田中地区（午前九時から午後一時まで）
▽12日〇掛泥地区（午前九時から正午まで）
▽18日〇綴子大畑、二本杉地区（午前九時から午後一時まで）

善意

▽合川町・糸賀ハツ子さんから亡父糸賀佐平「遺稿文集」の売上金として二万四千元
社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽元町〇河田誠二さんから亡母勝子さんの香典返し

慶弔だより

9月1日〜9月15日

誕生おめでとうございます

佐藤 祐紀（義光 三男）松葉町
宮腰 明奈（和彦 長女）住吉町
辻 隼人（竹芳 長男）前野園地
三沢 新徹（二男）大堤
内藤奈津子（公夫 二女）前野園地
松岡 政文（政行 長男）摩当
武藤 吉紘（重嘉 長男）あけぼの
齊藤 康子（一志 二女）下町
長岐 大輔（英俊 長男）高野尻
三浦 真幸（慎一 長男）南鷹巣
三日田智彦（武彦 長男）住吉町
二人の前途を祝福いたします

大野 司 旭町
大川 美子 黒沢
村上 敏広 掛泥
佐藤 真紀子 田代町
三沢 勇一 大堤
照内 扶美子 大堤

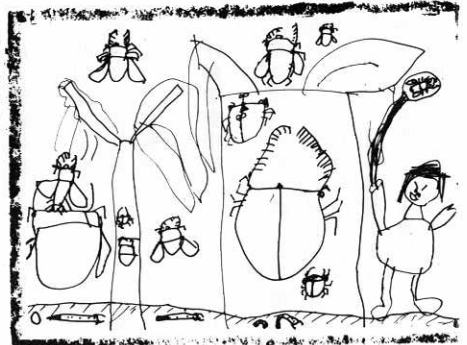
おくやみ申しあげます

佐藤 トヨ（78歳）七日市
佐藤 成悦（19歳）深沢
小笠原正一（55歳）旭町
津谷 義雄（65歳）大野尻
小坂 吉久（69歳）摩当
村上 千ヨ（80歳）掛泥

の広場



竜森保育園
はたけやま まさるくん(6歳)



十年前までは、ほとんどスポーツと縁のなかった私が、スポーツに親しむようになったのは早苗振運動会や町民体育祭に参加したのがキッカケである。

最初は、体力づくりのつもりで、早朝ジョギングを実施していたのですが、今では自分の年齢に合った各種の大会に出場し、体力を試してみるといふ具合で



沢口舟場
藤原 忠雄(44)

今回のテーマ『スポーツに親しもう』

親しい友人も増えた

チャレンジ精神が旺盛になってしまいました。

スポーツによって流した汗は、本当にさわやかで気持ちのよいものです。また走るだけでなく、これまでやったことのない野球、ソフトボールなど、地域のクラブに入って親睦を深めており、気軽に話し合える友人が増えたのも事実です。

私は、この六月に秋田空港開港記念マラソンに参加しましたが、六〇代、七〇代のおじさんが五、十に挑戦し、一生懸命走っている姿に心をうたれました。

記録や順位が競われた時代と違って、スポーツを楽しむながら健康維持と体力づくりができ

対談 親の意見・子供の意見



タチバナモドキ
バラ科

中国原産の常緑低木でピラカンサスとも言う。

庭木や鉢植えのものをよく見かける。花は白色または淡黄色

果実は扁球形でだいたい色、冬期までその色をうしなわない。

(南小学校 畠山 益穂)

ふるさとをみなさんへ

ふるさととは遠きにありて想つもの

東京都文京区・岡本 妙子(35)



「最高の看護教育を受けてすばらしい看護婦になるから」と大義名分を盾に、反対する親を説得して上京。ゴミゴミした人混みや都会の恐さを知らずに静かな東大構内でのんびりした学生時代を過ごし、それでも季節感のない都会に失望し休みになると鷹巣へ飛んで帰ったものでした。

現在、東大病院に勤めて十五年目。病院の中でも一番忙がしい心臓外科で、二人の子供を育てながら頑張っているのは、父の「信念を持つ」という教えと、秋田県人としての

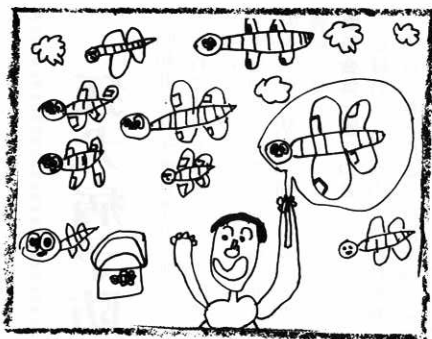
ての郷土意識があったからだと思えます。

最近、千葉と東京での殺人事件の犯人が、秋田出身とわかりくやしくなりました。

その犯人に共通な「金持」「甘やかされた環境」もありますが、何よりも「ふるさと意識」がなかったのだと思います。

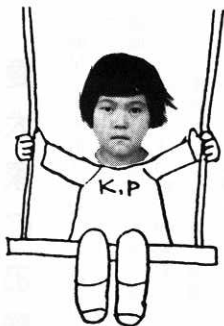
結婚してからは、なかなか里帰りできませんが、来年は下の子が入学するので、休みには田舎の自然の中で遊ばせ、ふるさとを持つ人間に育てたいと思います。『ふるさととは遠きにありて想つもの』とは言え、度々帰りたいと思うのも本音です。

▼岡本さんは、東京大学医学部付属病院心臓外科に看護婦として勤務し、多忙な毎日を送っています。松葉町出身で小笠原千治氏の二女です



竜森保育園

さとう ゆかりちゃん(6歳)



みんな

ることは、何より「良薬」です。老いたからと云っておつくうがらず、みなさんも早朝ジョキングに参加してみませんか。

「耐える」ことも学んだ



鷹巣中学校 鈴木 孝枝

スポーツとは、元来楽しむものであると思いますが、反面、たくましい精神力を培うこともあると思います。

私自身バレーボールというスポーツを続けて来ましたが、私は、選手になれて、そして主将という立場を経験してきたいろいろと学びました。

初めのうちは、みんなが協力



馬肥ゆる秋

天高く馬肥ゆる秋

秋は空が澄み渡って高く晴れ馬は肥えてたくましくなるといふ意で、秋の好時節をいふ——とは広辞苑による説明だが、本当に秋は馬が肥えるのだろうか。馬の繁殖期は年間春季の二月から七月ころで、特に四、五、六月がもっとも盛んな季節。秋に出産する場合もないことはないのだが、きわめて稀なケース

してくれていたけど、だんだんわがままが出てきて、一人一人が自分の思うようにならないとふくれあがって、チームワークが乱れたりしました。

先生がいないと、練習もグラグラやって、後で私は先生にしたら、本当の事をいうと、変な目で見られ仲間はずれや、悪口を言われ、やめたくなった時もしばしばありました。

しかし、私はそれらのことに耐えてきました。そうです。私はスポーツをとおして技術的な面はもちろんですが、それにもまして「耐える」ということを学んだのです。

スポーツに親しむこと、それは身体を鍛えることもそうですが、耐える精神力をも養うことだと思えます。そういう意味でこれからもスポーツを続けていきたいと思えます。

だそうです。こうして生まれた小馬たちは、秋までのあいだ母馬の乳によって育てられる。

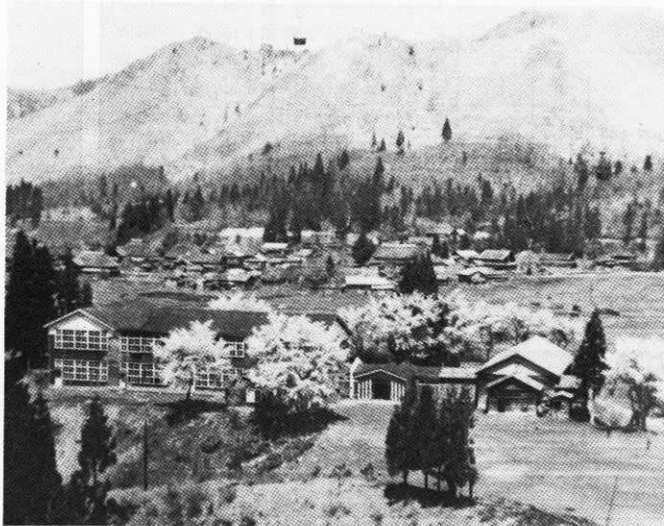
ということとはつまり、秋は離乳食を迎える季節なのである。馬は離乳前期からその年の暮ころまでは発育の最盛期であり、秋は天高く馬肥ゆるとは、まさしくそのとおりでしょう。

わたしたち人間にとっても、まさに食欲の秋です。

郊外に目をむけて、澄切った青空のもと、腹いっぱいというまい空気を吸ってみましょう。

竜森小学校は、昭和45年に葛黒小学校と統合して現在地に建てられましたが、それぞれの旧校舎は48年頃に解体されました。写真は上舟木方面から旧竜森小と三の渡集落を撮っています。当時の民家はカヤブキ屋根。現在は校舎跡地に植林されている。

(写真提供は竜森小学校)



たかのすの昔

狂犬病予防注射

昭和五十八年度秋季狂犬病予防注射と登録を、下記の日程で実施しますので、指定された日時、場所ですべて受けてください。

犬を飼育されている方は、毎年登録と狂犬病予防注射を、春と秋の二回受けることが「狂犬病予防法」で義務づけられています。

◆料金は一頭につき

登録料 二千二百円 予防注射料 千六百円

当日、都合により注射を受けられないときは、最寄りの場所で受けるようにしてください。
集合注射日にもれた方は、獣医師の出張診療となりますので、料金が割高となります。

愛犬家にお願ひ

朝早く犬を散歩させている姿が目につきますが、街から効外に出ると、くさりから放したり、自由に脱糞、放尿をさせていることがあります。

とくにあけぼの町、伊勢町、幸町ではよく見かけますが、手入れている庭に脱糞され、大変めいわくしています。心ある愛犬家は、竹バサミとビニール袋を持ち歩き脱糞を拾い集めています。みなさんも十分気を付けて路上や他人の敷地に脱糞を放置しないよう心がけてください。

また次の点にも注意してください。

▼発情期の犬の鳴き声は近所迷惑です。家の中に入れるか「犬鳴声防止器」で防ぎましょう。

▼犬の放し飼いは、危害防止条例により罰せられます。また、犬を捨てた場合も罰金が科せられます。

▼犬のくさり、首輪等の用具は、点検して逃げださないようにしてください。

▼犬が不用になった場合

保健所へ犬を連れていき、所有権放棄の手続きをしてください。(毎週月曜日、登録済みの犬に限る)

犬の登録と狂犬病予防注射日程表

実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実施時間
10月3日	月	七日市	明利又明石商店前	9.35 ~ 9.50
			松沢会館前	10.00 ~ 10.15
			三ノ渡会館前	10.25 ~ 10.45
			与助岱会館前	10.50 ~ 11.05
			葛黒林業センター前	11.15 ~ 11.35
			大畑会館前	11.45 ~ 12.05
			中畑会館前	12.10 ~ 12.25
			妹尾館会館前	13.30 ~ 13.45
			七日市農協前	13.50 ~ 14.20
			七日市松前商店前	14.25 ~ 14.40
			吉野細田与七宅前	14.50 ~ 15.05
			横瀬会館前	15.15 ~ 15.35
			根本屋敷佐藤治郎宅前	15.40 ~ 16.05
10月4日	火	七日市	上舟木生改センター前	9.35 ~ 10.00
			下舟木会館前	10.05 ~ 10.20
			吉ヶ沢・深沢会館前	10.25 ~ 10.40
			品類会館前	10.50 ~ 11.05
			岩脇会館前	11.15 ~ 11.35
			中屋敷会館前	11.45 ~ 12.05
			小森会館前	13.10 ~ 13.35
			四渡会館前	13.45 ~ 14.00
			坊山会館前	14.10 ~ 14.25
			湯ノ岱会館前	14.30 ~ 14.45
			上野児童遊園地	15.00 ~ 15.15
			脇神会館前	15.20 ~ 15.40
10月5日	水	沢口 坊沢	藤株会館前	9.25 ~ 9.45
			小摩当会館前	9.50 ~ 10.05
			堂ヶ岱会館前	10.15 ~ 10.40
			高村岱青葉荘前	10.45 ~ 11.00
			南園果会館前	11.05 ~ 11.35
			舟場会館前	11.40 ~ 12.10
			川口会館前	13.05 ~ 13.20
			小ヶ田会館前	13.25 ~ 13.40
			緑ヶ丘担い手センター前	13.50 ~ 14.10
			蟹沢会館前	14.20 ~ 14.35
			坊沢公民館前	14.55 ~ 15.30
			相善会館前	15.35 ~ 16.00

実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実施時間
10月6日	木	鷹巣	役場裏車庫前	9.20 ~ 10.55
			大町中央保育園前	11.05 ~ 12.00
			元町鷹巣陸橋下	13.00 ~ 14.00
			材木町児童遊園地	14.05 ~ 15.05
			舟見町花田農機前	15.15 ~ 15.40
			伊勢町児童館前	15.50 ~ 16.10
10月7日	金	綴子 坊沢	松原斎藤和夫宅前	9.35 ~ 9.45
			田子ヶ沢会館前	9.55 ~ 10.10
			小田会館前	10.20 ~ 10.35
			綴子上町児童館前	10.40 ~ 11.00
			綴子基幹集落センター前	11.05 ~ 11.35
			大堤会館前	11.40 ~ 12.00
			昭和会館前	13.00 ~ 13.15
			前野会館前	13.25 ~ 14.00
			新田中自動車学校前	14.10 ~ 14.30
			新田中電話ボックス前	14.35 ~ 14.55
			田中総合センター前	15.00 ~ 15.35
			深関会館前	15.45 ~ 16.05
10月11日	火	七座 綴子	今泉会館前	9.35 ~ 9.55
			今泉健康増進センター前	10.00 ~ 10.20
			前山会館前	10.30 ~ 10.55
			伊勢堂小笠原勇夫宅前	11.00 ~ 11.15
			黒沢生活改善センター前	11.30 ~ 11.45
			糠沢会館前	13.05 ~ 13.40
			合地バス停留所前	13.45 ~ 14.00
			大畑会館前	14.05 ~ 14.25
			二本杉会館前	14.35 ~ 14.50
			岩谷林業会館センター前	15.00 ~ 15.20
10月12日	水	栄 綴子	李岱会館前	9.35 ~ 9.55
			岩坂田村末三郎宅前	10.05 ~ 10.20
			田沢亀山正太郎宅前	10.35 ~ 10.45
			摩当生活改善センター前	10.55 ~ 11.25
			太田児童館前	11.30 ~ 11.55
			掛泥今川商店前	13.00 ~ 13.30
			掛泥会館前	13.35 ~ 14.00
			高野尻会館前	14.10 ~ 14.40
			向黒沢山内清松宅前	15.00 ~ 15.20